

各位

株式会社北越銀行

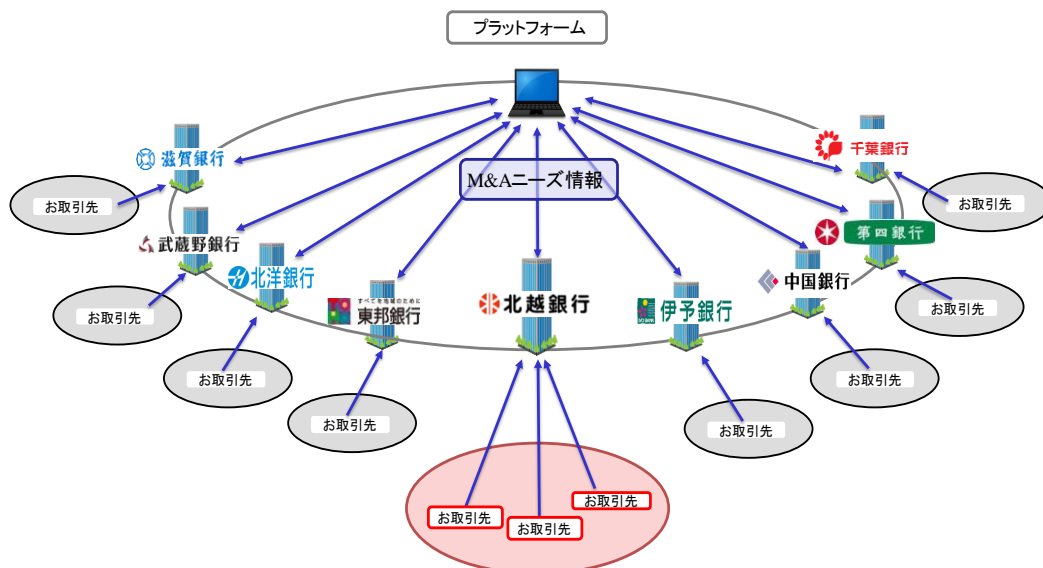
TSUBASAアライアンス参加行によるM&A業務プラットフォームの構築について ～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

北越銀行（頭取：佐藤 勝弥）は、第四銀行（頭取：並木 富士雄）、千葉銀行（頭取：佐久間 英利）、中国銀行（頭取：加藤 貞則）、伊予銀行（頭取：大塚 岩男）、東邦銀行（頭取：北村 清士）、北洋銀行（頭取：安田 光春）、武蔵野銀行（頭取：長堀 和正）、および滋賀銀行（頭取：高橋 祥二郎）と、お取引先の企業提携などのニーズを連携・協力して遂行するため、M&A業務の企業提携等に関する連携協定書を2019年8月29日（木）に締結しました。それに基づき、2019年10月3日（木）より「TSUBASAアライアンス*」連携施策として、参加9行（以下「TSUBASA行」）でM&A業務プラットフォームを構築し、銀行の垣根を超えたマッチング活動に取り組みます。

M&A業務プラットフォームとは、各行のお取引先企業のM&Aニーズを登録した共通のデータベースです。TSUBASA行は、自行のお客さまから事業承継や事業拡大・整理などのM&Aに関するご相談を受けた場合、本プラットフォームに情報を登録するとともに、データベースを活用して他のTSUBASA行とマッチング候補企業について情報交換を行い、紹介先を選定いたします。

TSUBASA行は、営業地域の異なる9行の広域ネットワークを活用することで、M&Aやビジネスマッチングなどのお客さまの本業支援に積極的に貢献し、より付加価値の高いソリューションの提供に努めてまいります。

【M&A業務プラットフォームを活用したマッチング活動のイメージ図】



※北越銀行、第四銀行、千葉銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行の9行が参加する地銀広域連携の枠組み。

以上

<本件に関するお問い合わせ先> 北越銀行ソリューション営業部 樺澤・大橋 TEL：0258-39-8259